

11/2 エリアリーダーモデル授業公開 in 城西中学校

中学校第2学年 社会科 横尾 亮秀 先生

教材名 「産業の発達と幕府政治の動き」 (東京書籍)



ICT活用のポイント

- ・学習用端末と電子黒板にスライドをSKYMENUを使って投影し、本時の学習の見通しを持たせる。
- ・教師の作成したPowerPointの資料をSKYMENUを使って学習用端末に配布する。

学習の流れ 6時間 (本時2 / 6)

導入

①学習の見通しをもつ。

- ・学習用端末と電子黒板にスライドをSKYMENUを使って投影し、本時の学習の見通しを持つ。
- ・教師の作成したPowerPointの資料をSKYMENUを使って学習用端末に配布する。

活用ポイント
【PowerPoint】

展開

②学び合う。

- ・生徒は教師が導入時に学習用端末に配布した資料や教科書、資料集を参考にしてワークシートを解く。

まとめ

③本時の振り返りを行う。

- ・生徒は、教師が準備した確認テストを学習用端末を使って解答する。
- ・全員の達成状況を確認し、よかったところや改善点等を振り返る。

活用ポイントForms】

中学校第2学年社会科「産業の発達と幕府政治の動き」(東京書籍)

①学習の見通しをもつ

【PowerPoint】

教師の作成した資料を
SKYMENUを使って、
学習用端末に配布する。



教職員と生徒がやりとりする場面

自分で調べる場面



自分の考えをまとめ、表現する場面

生徒同士がやりとりする場面



②学び合いを行う

【PowerPoint】

生徒は教師が導入
時に学習用端末に
配布した資料や教
科書、資料集を参考
にしてワーク
シートを解く。

③本時の振り返りを行う



教職員と生徒がやりとりする場面

【Forms】

教師が準備した確認テ
ストを学習用端末を使っ
て解答し、全員の達成状
況を全員で振り返る。

<授業を参観された先生方の声>

- ICTを利活用することができれば学び合い活動がよりうまく進むとても良い例を見せていただけ良かったです。生徒たちが主体的に動けるように機器を活用していいと改めて感じました。
- Formsを活用した振り返りや小テストを行うことで、結果集計がしやすいですね。
- Formsで確認テストを授業の最後にするのは、めあてを達成できたかを確認し、評価できるので、参考になった。
- 端末を使う意義は、やはり効率的、効果的に授業がすすめられることだと思います。端末を子どもたちにとって、文房具のひとつとしたい。
- 他教科の授業でどのように使われているかを見ることで、自分の教科への活用のヒントとなりました。
- 研究協議の中で、端末の活用方法や授業の構成などの話ができ、大変ためになりました。
- どの学校も実践されてるなと思いました。もっと積極的にICTの利活用を進めていかなければと思いました。

「SAGA Eコネクト」ではたくさんの事例を紹介しています。
<https://www.saga-high-school.jp/e-connect/>

